



☆ 心躍る春！！

心躍る春がやってきました。花は咲き、チョウは舞い、いろいろなものが目覚める季節です。さて今回は、そんなうきうきを楽しめるような本を集めてみました。皆さんも、本の中から春をみつけてみてはいかがでしょうか？



春だ。外へ出かけよう！

絵本・こすずめのぼうけん

エインワース作 堀内誠一絵 福音館書店

初めて空を飛んだこすずめは、どこまでも飛んでいける気がしました。でも、だんだん羽が痛くなってきて、見つけた鳥の巣で休ませてもらおうと頼みました。ところが、巣の中の鳥たちは皆鳴き方が違うと、中へ入れてくれません。疲れ切ったとき、こすずめが出会った鳥は？ 最後はほっと温くなる絵本です。

絵本・わたしとあそんで

エッツ文・絵 与田準一訳 福音館書店

外へ出かけた女の子は、バッタに「あそびましょ」と声をかけますが、バッタは逃げてしまいました。女の子はカエルやカメやいろんな生き物に「あそびましょ」と言っては逃げられてしまいます。そこで女の子は、だまってじっと座っていました。すると…？ 戻ってきた動物たちに囲まれた女の子の表情が素敵ですよ！

絵本・はらぺこあおむし

エリック・カール作 もりひさし訳 偕成社

葉っぱの上に小さな卵。ある暖かい日曜日の朝、その小さな卵から、小さなあおむしが生まれました。あおむしはおなかをぺっこぺこ。そこで、いろいろ食べて大きくなって、やがて… 大胆な構図と、色鮮やかなコラージュ（貼り絵）が、おはなしを引き立てます。ちょっとした仕掛けもあって楽しいですよ。

絵本・まりーちゃんとおまつり

フランソワーズ作・絵 ないとうりえこ訳 徳間書店

今日は待ちに待ったお祭りの日。まりーちゃんは大喜びで出かけましたが、まりーちゃんのひつじ“ばたぼん”はお留守番。でも、まりーちゃんの行くところなら、どこでもついていきたいばたぼんは……。

人気のまりーちゃんシリーズの1冊。素朴で明るい色調の絵は、あたたかさや安心感を与えてくれます。



科学絵本・はながさいたら

菅原久夫文 石部虎二絵 福音館書店

春になって、家の周りでもいろいろな花が咲き始めました。この本にもいろいろな花が出てきます。桜、カボチャ、松……。色鮮やかな花、目立たない花、いろいろありますが、どの花にもおしべとめしべがあって、実がなります。

この本には、そんな花の成長やしくみのことが、詳しくわかりやすく説明してあります。子どもたちと楽しく“科学”してみたいかがですか？

★ おはなし会のお知らせ

“すばなしの会みみずく”では、すばなしと絵本の読み聞かせを、毎月第3土曜日に行っています。ぜひ、楽しいおはなしを聞きに来てください！

次回は **5月21日(土)**、**6月18日(土)**
時間 **午後3:00～3:30**
場所 **水戸市立西部図書館 お話しのへや**



☆ 雨に唄えば…SINGIN' IN THE RAIN!

久しぶりに、ジーン・ケリーが雨の中を歌い踊る映画のシーンをテレビで見ました。何度見ても素晴らしいですね！ あんなにびしょぬれになりながら、あんなに楽しそうだなって！ 子どもの頃、かさにあたる雨の音を楽しんだり、水たまりにわざとびしゃびしゃ入って遊んだりしたことも思い出されます。雨っていやなことばかりじゃなかったんですよ。ちょっと気持ちを切り替えて雨を楽しんでみませんか？



雨のリズムが楽しいね！



絵本・ちいさなきいろいかさ

イラストにしまきかやこ シナリオもりひさし
金の星社

なっちゃんは、おかあさんに買ってもらった黄色いかさをさして出かけました。うさぎさん、りすくん、だっくすくん…出会ったみんなをかさに入れてあげたいなっちゃん…小さななっちゃんのかさに、みんなは入れたのかな？雨の日が楽しくなる、愛らしい絵本です。

絵本・おみせやさん

かどのえいこ文 たばたせいいち絵 童心社

雨の日のあそび、どんなものがあるかしら？おみせやさんごっこはどう？

どんなものを売って、どんな人が買いに来るのかな。

この本を読んだら、おみせやさんごっこをしてみましよう。きっと楽しいですよ！

絵本・かえるだんなのけっこんしき

ジョン・ラングスタッフ再話 さくまゆみこ訳

フォードル・ロジャンコフスキー絵 光村教育出版

イギリスからアメリカ各地へと、何百年もの間、伝えられてきたお話し歌が元になった絵本です。

リズムカルな語調とともに、虫や動植物がダイナミックに描かれ、その鮮やかな色が印象的で、読む者の心を強くとらえる1冊です。

絵本・あめがふるとき

ちょうちょうはどこへ

メイ・ゲアリック文 レナード・ワイスガード絵

岡部うた子訳 金の星社

梅雨時は雨の季節です。みなさんは雨が降ったらどうしますか？かさをさすとか、家の中にいるとか、いろいろあると思います。

では、ほかの生き物たちはどうするのでしょうか？また、どこにいるのでしょうか？たとえば、ちょうちょうはどこに？

そんな疑問を一緒に考えてみませんか。



絵本・てがみをください

やましたはるお作 むらかみつとむ絵 文研出版

手紙かきますか？ お返事きますか？

せっかくいっしょうけんめい手紙を書いたのに、返事がこないのはちょっとさみしい…。

毎日、毎日、ポストをのぞきます。

いちじくの木にかかっているポストはだれのかな？



★ おはなし会のお知らせ

“すばなしの会みみずく”では、すばなしと絵本の読み聞かせを、毎月第3土曜日に行っています。ぜひ、楽しいおはなしを聞きに来てください！

次回は
時間
場所

7月16日(土)、 8月20日(土)
午後3:00~3:30
水戸市立西部図書館 お話し会のへや



みみずく通信

発行：すばなしの会みみずく
<http://www.h4.dion.ne.jp/~mimizuku/>

☆ 暑い夏…子どもも大人も元気に乗り切ろう！

子どもたちには、待ちに待った夏休みの到来です。毎日暑くても、なかなかプールにも行けない大人たちには、少々つらい季節でもあります。とにかく、子どもも大人も、暑さに負けずに元気に乗り切りたいですね。

さて、今回は夏の風物詩いろいろです。絵本を片手に自然の中へ出ていくのもいいですね。虫も植物も星も、みんな友だちになってくれると思いますよ。

No. 17

2005.7.16



絵本片手に自然の中へ出ていこう！！



絵本・おおきなすいか

なかのひろたか作 二俣英五郎絵 童心社

暑い夏の森の中、大きなすいかを見つけてご機嫌なくまさん。そこへきつねさん・たぬきさん・うさぎさんが加わり、川へすいかを冷やしに向かいます。ところが、すいかを冷やせるほどの川は流れていません。そこで…

仲間と協力し助けあうことの喜びが、温もりのある絵からも伝わってくる絵本です。

絵本・ウィリアムのこねこ

マージョリー・フラック著 まさきりこ訳 新風舎

迷子になってひとりぼっちのこねこを見つけたウィリアム。警察署に届けるとなんと飼い主が3人もあらわれました！こねこはどうなるのでしょうか？

「アンガスとあひる」などで愛されているフラックの温かい絵本です。



絵本・ベンジーのふねのたび

マーガレット・フロイ・クレアム作 わたなべしげお訳 福音館書店

ベンジーは、耳が長くてしっぽの短い茶色の犬です。家族旅行はいつも一緒だったのに、今年の夏は船旅なので連れていってもらえません。そこでベンジーは預けられた所から家族を追って逃げ出しました。いったいベンジーはどんな旅をするのでしょうか？

いつのまにか、ベンジーと一緒に旅をしている気持ちになる絵本です。

絵本・木はいいなあ

ジャニス・メイ・ユードリイ作 西園寺祥子訳 マーク・シーモント絵 偕成社

森の中の木々、川辺の木、そして身近な1本の木…でも、そのたった1本の木が、わたしたちの暮らしをなんと豊かにしてくれるのでしょうか？

見開きごとにきれいな色彩の絵と、白黒の絵が交互に出てくるしみじみとした絵本です。皆さんも最後にはやっぱり、「木はいいなあ」と思うことでしょうか。



科学絵本・なつやすみ虫ずかん

福田務絵 宮武頼夫文 福音館書店

「夏の虫」といえば、みんなの大好きなカブトムシ・クワガタ、一日中うるさいくらいの鳴き声のセミなどなど。ほかにもたくさんいます。

「ムシキング」の誰かさんには、名前をあてるのも朝飯前かもしれませんね。

表紙のテントウムシが目を引く、福音館書店の「かがくのとも傑作集」の一冊です。

科学絵本・トマトのひみつ

山口進文・写真 福音館書店

夏、トマト畑にクモが巣を作りました。ところが、いくら待っても虫はクモの巣にかかりません。なぜ？それは、トマトには秘密の力があるから！

1枚1枚の写真がストーリーになっていて、トマトの不思議を、わかりやすく教えてくれます。まっ赤なトマトがおいしそうです！



科学絵本・星座を見つけよう

H・A・レイ文・絵 草下英明訳 福音館書店

夏は花火やキャンプなど夜に外に出る機会が多くなりますね。そんなときふと見上げると、夜空に星がたくさん…そんな経験ありませんか？

この本は、星や星座の話、ギリシャ神話の話まで、わかりやすく盛り込んであり、子どもから大人まで楽しめます。今夜は子どもたちと星座を探してみませんか？

絵本・おばけのバーバパパ

アネット・チモンとタラス・テイラー作 やましたはるお訳 偕成社

フランソワの家の庭で生まれたおばけのバーバパパは、大きくなりすぎて動物園のオリの中へ。でも、姿が変えられるバーバパパはオリから抜け出し、友だちを探しに行きました。ところが、うまくいきません。さびしくて泣いていたバーバパパですが、街に起こった事件をじょうずに解決し、フランソワの家に戻ることができました。

おばけといっても、フランスのしゃれた楽しい絵本です。



絵本・どうぶつ村の ごちそうごよみ なつ

たちばなさき作 あかね書房

たなばたには笹飾りを作ります。夏休みには海で泳いで、砂遊びもいいですね。それに盆踊りも！子どもたちの声が聞こえてきそうで、一緒に遊びたくてしまいます。夏の遊びと、おいしい食べものがいっぱい詰まった絵本です。

絵本・アイスクリーム/かなが かなをつくったはなし

マルシャーク文 レーベテフ絵
うちだりさこ訳 岩波書店

最初のおはなしは、ふとっちょ紳士が誕生日に、アイスクリームをどっさり食べて、とうとう雪の小山になってしまうユーモラスでリズミカルなおはなし。

二つ目は、年取った大工道具の「かなが」が、仲間の助けを借りて跡継ぎを作る軽快なおはなしです。

★ すばなしの会のお知らせ

“すばなしの会みみずく”では、すばなしと絵本の読み聞かせを、毎月第3土曜日に行っています。ぜひ、楽しいおはなしを聞きに来てください！

次回は **8月20日(土)、9月17日(土)**
時間は **午後3:00~3:30**
場所は **西部図書館 お話し会のへや**





☆ 秋の夜長は、テレビを消して読書はいかが？

冷房も暖房もいらぬ季節になりました。今が一番夜が長く感じられますよね。私はテレビではクイズ番組や自然紀行ものが好きで、それから、サスペンスものも見始めるとやめられなくなります。秋の夜長にテレビや映画もいいですが、やはり本をゆったりと読みたいですね。みなさんも子どもたちには読み聞かせを、そして自分にはお気に入りの本をプレゼントしてみたいはいかがですか？



秋は実りの季節！



絵本・くんくん くんくん

西内ミナミ作 和歌山静子絵 ポプラ社

秋のある日、こぎつねのダイダイはおかあさんに頼まれて、ケーキに入れるクルミを探しに森にでかけました。ところが、突然いろいろな動物たちが出てきて、ダイダイはびっくり！でも、だっこされてほっ…森は秘密がいっぱい。さて、どんなケーキができるのでしょうか？

絵本・やさいのおなか、やさいのせなか

きうちかつ作 福音館書店

「これなあに？」野菜を半分に切った断面が白黒のシルエットで描かれた絵本を見たことがありますか？『やさいのおなか』という絵本です。同じ作者で今度は『やさいのせなか』が出ました。野菜の上に紙をのせてこすると、いろいろな模様がでてきます。ちょっとむずかしいけど、あててみて！

絵本・おまたせクッキー

ハッチンス作 乾侑美子訳 偕成社

おかあさんが焼いてくれたクッキーを子どもたちが食べようとすると、玄関のベルが鳴ります。友だちが来てさあ食べようとすると、またまたベルの音！食べる分はどんどん減っていきとうとう1枚に！！でも最後はみんなハッピー！楽しい絵本です。

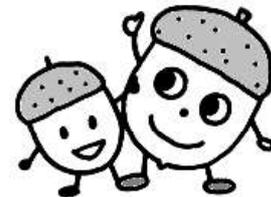
絵本・いたずらきかんしゃちゅうちゅう

バージニア・リー・パートン文・絵

むらおかはなこ訳 福音館書店

ある日小さな機関車のちゅうちゅうが駅から逃げ出します。白黒の絵は、スピード感あふれ、ちゅうちゅうが跳ね橋を飛び越えるところなどドキドキの展開で目がくぎ付けです。

『ちいさいおうち』の絵本でおなじみのパートンの絵は、絵なのに本当に走っているかのよう迫力満点で、子どもたちに人気の1冊です。



科学絵本・木の実とともだち

一みつける・たべる・つくる一

松岡達英構成 下田智美絵と文 偕成社

森では、秋になると色とりどりの実がなります。みなさんはどれくらい名前を知っているでしょうか？

実の特徴を知るだけでなく、実を使ったお料理やおもちゃまで紹介している本です。

色もとってもきれい！秋が大好きになる絵本です。



★ おはなし会のお知らせ

“すばなしの会みみずく”では、すばなしと絵本の読み聞かせを、毎月第3土曜日に行っています。ぜひ、楽しいおはなしを聞きに来てください！

次回は
時間
場所

11月19日(土)、12月17日(土)
午後3:00~3:30
水戸市立西部図書館 お話し会のへや



みみずく通信

発行：すばなしの会みみずく
<http://www.h4.dion.ne.jp/~mimizuku/>

☆街はイルミネーションでキラキラ！

今年も楽しいクリスマスの季節がやってきました。
ツリーが飾られ、イルミネーションが輝き、プレゼント用の広告が街を彩っています。見慣れたはずの街が、おとぎの国に見えるこのごろですね。
今回は、そんな美しく楽しいクリスマスの本を集めてみました。
来年の干支である「犬」の絵本も載せましたので、一緒にお楽しみください。



No. 19

2005.12.17



クリスマス & ハッピーニューイヤー



絵本・ふゆがすき

ロイス・レンスキー作・絵
さくまゆみこ訳 あすなる書房

子どもたちは冬が好き。寒くても冷たくても大好き！雪が降ったらソリすべりに雪合戦、スケートもできるね。そして、みんなで一緒に祝うクリスマス。もらっても、あげてもうれしいプレゼント。いきいきと冬を楽しんでいる子どもたちを、明るい色彩と線で描いた、手のひら程度の小さな絵本です。

絵本・うまやのクリスマス

マーガレット・ワイル・ブラウン文 バーバラ・ケニ絵
まついるりこ訳 童話館出版

うまやの中はあたたかく、動物たちの目は愛にあふれています。その中で静かにイエス誕生を待ちます。詩のような文章と、とても美しい絵で、クリスマスのはじまりを描いた絵本です。見る者をやさしく、そしてあたたかく包んでくれるような一冊です。



読み物・サンタクロースって いるんでしょうか？

ニューヨーク・サン新聞社説 ワンズ・P・チャーチ著
中村妙子訳 東逸子絵 偕成社

「サンタクロースっているんでしょうか？」
8歳の少女の質問に答え、ある新聞社が愛情を込めて、味わい深い返事を出しました。
アメリカで実際にあった話で、今でも世界中の人々に愛読されている本です。

絵本・となかいはなぜ サンタのそりをひく？

モー・プライズ文 アツコ・モロズミ絵
松野正子訳 岩波書店

ずっと走ってプレゼントを配ってきたサンタクロースも、最近はお疲れ気味。そんなサンタクロースに、妖精たちがソリをプレゼント。いろんな動物たちがソリをひこうとやってきましたが・・・。
あたたかい色づかいに、ホッとする絵本です。



絵本・神の道化師

トミー・デ・パオラ作・絵
ゆあさふみえ訳 ほるぷ出版

みなし子ジョバンニの一生を描いたお話です。空中に物を投げ上げて、次から次へと回す得意技を持ったジョバンニ。若い時は皆に喜ばれますが、年老いてからはそれも飽きられ、ある教会にたどり着きます。そこで起きた奇跡とは？
民話を基にした感動的な絵本です。

絵本・ノエルのひみつ

グレゴアール・ソロタレフ作・絵
すえまつひみこ訳 佑学社

ある日雪の森で、手紙と大きな赤い袋をみつけたノエルは、手紙の主である3人の小人たちと、ある約束をします。そして、その年から、ノエルと小人たちのプレゼント配りの旅が始まります。さて、ノエルが小人たちとした約束とは？
赤の大好きな、ある男の子のお話です。

絵本・どうながの フレッツェル

マーガレット・レイ文 H・A・レイ絵
わたなべしげお訳 福音館書店

ダックスフントのフレッツェルは、お向かいのグレタが大好き。でもグレタは胴長のフレッツェルに見向きもしません。さて、フレッツェルは、そんなグレタを振り向かせることができるでしょうか？
かわいい犬たちに心温まる一冊です。

絵本・こいぬのくんくん

ディック・ブルーナ文・絵
松岡享子訳 福音館書店

くんくんは茶色の小犬です。ある朝くんくんが外を見ると、ぼくるとんのおくさんが泣いています。すーきーちゃんがいなくなってしまったのです。そこで、くんくんはすーきーちゃんを探しに飛びだしていきます。
はっきりした絵と、簡潔な文章で、子どもの心をひきつけます。



絵本・まいごのアンガス

マージョリー・フラック作・絵
瀬田貞二訳 福音館書店

犬のアンガスは、知りたいものがたくさんあります。牛乳屋さんはどこから来るの？自動車って？そこである日、家から出ていくと・・・好奇心いっぱいのアンガスに、あなたも一緒について行ってください。楽しくて、最後にはほっとする絵本です。

絵本・1ねんに365のたんじょう 日プレゼントをもらった ベンジャミンのおはなし

ジュディ・バレット作 ロン・バレット絵
松岡享子訳 偕成社

9才の誕生日にパーティを開いたベンジャミンは、贈り物の包みを開けるのが大好き。でも、楽しい一日はすぐに終わってしまいます。そこでベンジャミンは、毎日贈り物を開ける方法を思いつきます。
さて、ベンジャミンが10才の誕生日にもらった物とは？



☆すばなしの会のお知らせ

“すばなしの会みみずく”では、すばなしと絵本の読み聞かせを、毎月第3土曜日に行っています。
ぜひ、楽しいおはなしを聞きに来てください！

次回は **1月21日(土)** **2月18日(土)**
時間 **午後3:00~3:30**
場所 **水戸市立西部図書館 お話し会のへや**





☆ 寒い冬ですが、早咲きの梅が咲き始めました！

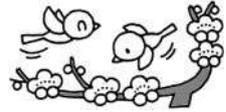
例年になく寒さの厳しい冬です。立春を過ぎても、防寒対策や風邪の予防はまだまだ必要なようです。

さて、今回は冬から早春の本を探してみました。いろいろある中から、ほんの一部ですがご紹介します。

2月20日（月）からは、水戸の“梅まつり”も始まります。早く暖かくなるといいですね。



コタツから眺める庭に梅一輪！



絵本・おばあさんのふしぎなコタツ

福田岩緒作・絵 ポプラ社

雪の降る日に、おばあさんが動物の絵柄の、コタツ布団を買ってきました。まるで動物園のようににぎやかな絵です。さっそくコタツにかけてお茶を飲んだおばあさんは、暖かくて気持ちよくてうたた寝。すると、ねずみが「コタツに入れて」とやってきます。そして、動物たちが次々とあらわれて…。

ほっこり楽しい絵本です。

絵本・セーターになれたかった毛糸玉

津田直美作・画 ブロンズ新社

赤い毛糸玉には夢がありました。それは…セーターになること！セーターではないけれど、とてもかわいい手袋になり、幸せに暮らしていたのに、ある日突然がらりと変わってしまいました。救ってくれたのは猫のおかあさん。

毛糸玉の夢は叶うのでしょうか？

科学絵本・ウメの絵本

よしだまさお編 みずかみみのり絵 農山漁村文化協会

水戸には梅の名所『偕楽園』がありますが、皆さんは、梅についてどれくらい知っていますか？ その歴史や種類・育て方、梅干しの作り方で教えてくれる本です。

今年は、あなたも鉢植えで花を楽しんだり、梅干しや梅ジャムを味わってみてはいかが？

絵本・フフとノワロー

ゆきやまへいく

ピエール・プロブスト作 やましたはるお訳 BL出版

ゆきやまにやってきた白猫プフといとこの黒猫ノワロー。楽しくスキーをしていたふたりなのに、吹雪にあい、煙突におっこち、雪に埋もれ、氷の湖に沈み、次から次へとトラブルに会ってしまいます。でも「まちがいなしき！」とノワローに励まされるプフ。そう、ノワローの言葉はまちがいなし！



絵本・スキーをはいたねこのヘンリー

メリー・カルホーン文 エリック・イングラハム絵 猪熊葉子訳 リブリオ出版

ヘンリーはうしろあしで立って歩くねこ。けれど、スキーは上手にできません。うっかり家族に置いて行かれてしまったヘンリーは、ついにスキーをはいて雪の中へ…みゃーう・みゃーお・みゃーう、みゃーお・みゃーお！さっそうとすべるヘンリーのかっこいいことったら…！あなたもヘンリーのようにスキーはいかが？



★ おはなし会のお知らせ

“すばなしの会みみずく”では、すばなしと絵本の読み聞かせを、毎月第3土曜日に行っています。ぜひ、楽しいおはなしを聞きに来てください！

次回は
時間
場所

3月18日（土）、 4月15日（土）
午後3：00～3：30
水戸市立西部図書館 お話し会のへや